

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

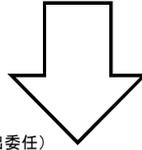
事業名	私立学校体育等諸施設整備費補助	担当部局庁	スポーツ・青少年局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和40年度・未定	担当課室	スポーツ・青少年企画課	スポーツ・青少年企画課長 今里 謙				
会計区分	一般会計	政策・施策名	私学の振興 VI-1 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	スポーツ基本法第33条第2項	関係する計画、 通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	私立学校体育等諸施設整備に要する経費について、その一部を補助することにより、私立学校等体育諸施設の整備を促進し、学校教育の円滑な実施並びにスポーツの振興を図る。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	学校法人が行う私立学校体育等諸施設(水泳プール、武道場)の整備に要する経費の一部について、補助要綱に基づき、補助金を交付する。 (補助対象事業及び補助率) ・水泳プール(屋外)新改築事業、水泳プール上屋新改築事業、水泳プール耐震補強事業:補助率1/3 ・武道場:補助率1/3(平成21年度より中学校武道場新築事業のみ1/2)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	101	101	90	90	90	
		繰越し等	0	0	0	0	0	
		計	▲8	8	0	0	0	
	執行額	93	109	90	90	90		
	執行率(%)	93	51	49	90	90		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	整備率 (①水泳プール ②武道場)		成果実績	%	①19.3% ②43.4%	①17.6% ②43.0%	①17.3% ②43.4%	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	施設整備件数		活動実績 (当初見込み)	件	11 (6)	6 (6)	4 (5)	— (5)
単位当たり コスト	施設整備1件当たりのコスト(12.3百万円/件)		算出根拠	単位当たりコスト=平成24年度執行額(49百万円)/施設整備件数(4件)				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	私立学校施設整備費補助金	90百万円	90百万円					
	計	90百万円	90百万円					

事業所管部局による点検						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<p>当事業は、スポーツ基本法において、「国は、学校法人に対し、その設置する学校のスポーツ施設の整備に要する経費について、予算の範囲内において、その一部を補助することができる」ことが明記されるなど、政策の優先度が高い事業となっている。</p> <p>また、都道府県に対して、設置状況の調査を行うなど、そのニーズの把握に努めている。</p> <p>学校教育の円滑な実施及びスポーツの振興を図るためには、国が一定の財政支援を行いながら整備を促進する必要がある。</p>		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	<p>補助事業者において、工事契約を行う際には、一般競争入札などを実施しており、その妥当性や競争性を確保し、適正な経費の執行に努めている。</p> <p>また、当初事業の実施を計画していた学校法人の収入の減少による資金計画の変更などの理由により、事業実施が困難となった学校法人等があること等から、不用率が大きくなっているものである。</p>		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○				
事業の有 効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<p>本事業は、学校法人が実施する私立学校体育等諸施設(水泳プール、武道場)の整備に要する経費の一部について国庫補助するものであり、学校法人の負担軽減が図られることで、施設整備が促進され、学校教育の円滑な実施及びスポーツの振興に寄与するものである。また、整備後は、学校の授業や部活動等で十分に活用されるなど、実効性の高い事業となっている。</p>		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	<p>本事業により、学校法人の設置する私立学校体育等諸施設が4施設整備されるなど、学校教育の円滑な実施及びスポーツの振興に寄与しているところである。</p> <p>また、文部科学省と事務委任先である都道府県との間で、電話連絡や関係書類の提出などを通して、事業内容や進捗状況の確認などを行うとともに、都道府県においては、必要に応じて、学校法人への実地検査を行うなど執行状況の把握を行っているところである。</p> <p>今後も引き続き、学校法人の設置する私立学校体育等諸施設の整備状況を踏まえ、必要な支援を行っていくべきである。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、体育施設の整備促進、学校教育の円滑な実施ならびにスポーツの振興に寄与するため、私立学校の体育施設整備に要する経費の一部を補助する事業である。</p> <p>2. 所見：当該事業は、スポーツ基本法第33条第2項に規定されている補助である。また、スポーツ基本計画においては、学習指導要領の改訂による武道必修化に当たっては、武道場の整備を図ることが期待されているところである。そのような中、平成24年度から中学校で必修となった「武道」を安全かつ円滑に実施するため、引き続き武道場の整備促進を図る必要があることから、現在の予算規模を維持すべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	0196	平成23年	0340	平成24年	0360	

※平成24年度実績を記入。

文部科学省
49百万円

学校法人が行う私立学校体育等諸施設(武道場)の整備に要する経費の一部について、補助金を交付。

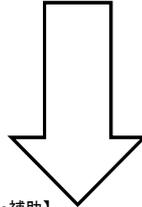


(支出委任)

A. 県(全3機関)
49百万円

学校法人における事業完了後、補助金を支出。

※法令等に基づき、国に変わって補助事業者への支出を行うものであり、県において、物品調達等は行っていません。



【公募・補助】

B. 学校法人(全4機関)
49百万円

私立学校体育等諸施設整備事業(武道場)の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.静岡県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	私立学校体育等諸施設整備事業実施に必要な経費を支出	25			
計		25	計		0
B.学校法人芥田学園			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	浜松修学舎中学校・高等学校武道場(柔剣道場)新築工事	15			
計		15	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

私立学校体育等諸施設整備費補助

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	静岡県	学校法人芥田学園及び学校法人清水国際学園が実施する武道場整備に係る進捗状況等の確認や整備完了後の当該法人に対する支出。	25	-	-
2	山口県	学校法人早鞆学園が実施する柔剣道場新築工事に係る進捗状況等の確認や整備完了後の当該法人に対する支出。	14	-	-
3	兵庫県	学校法人報徳学園が実施する剣道場新築工事に係る進捗状況等の確認や整備完了後の当該法人に対する支出。	11	-	-

A. 私立学校体育等諸施設整備費補助

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人芥田学園	柔剣道場新築工事の実施	15	-	-
2	学校法人早鞆学園	柔剣道場新築工事の実施	14	-	-
3	学校法人報徳学園	剣道場新築工事の実施	11	-	-
4	学校法人清水国際学園	弓道場改築工事の実施	10	-	-

※ 補助事業